

焼たり
四中
学校だより

みがきあう



6月
13日
金

ありがとう!!

は魔法のことは



「ありがとうメッセージ集会」で、時間がなくまとめの話を詳しくてきなかつたのでここで伝えたいと思います。集会の時にも言いましたが、「ありがとう」は漢字でかくと「有難う」、「有難(ありがた)し」などという意味です。つまりあることが難い、まれであるということです。だから、「ありがとう」の反対語は「あたりまえ」となります。

この2つの感情は使い方ひとつで人生が大きく変わります。例えば、私が夫婦ケンカをするときの原因…妻が食事の支度や掃除などをしてくれてることに対して私がどういう思いを抱いているか? 「ありがとう」なのか「あたりまえ」なのかで妻の気持ちは雲泥の差ができます。されている側が「ありがとう」に対して、している側が「あたりまえ」となるならお互い幸せですが、現実は違ってきます。妻はしてあげてる(有り難いこと)に対して、私はあたりまえを感じる。そりゃケンカになりますよね…。しかし、改善するには簡単です。私が感謝の思いを抱けば、2人の関係性は良好になります。海外で「ありがとうは魔法のことは」と言われますが、それは、国や文化が違っていても、感謝の気持ちが「世界共通で幸せになるためのコミュニケーションツール」だからです。他の例で言うと、人気マンガの「ONE PIECE」では、登場人物が感謝したりおれを言う時は「ウンキュー」とか「どうも」なんて言いません。ルフィ、サンジ、ゾロ、ナミなど、登場人物の全員が「ありがとう」と言っているのです。それは、作者の尾田栄一郎さんが

「ありがとう」と言うことにこだわっているからです。それほど、とても大切な言葉なんです。それに対し、言っちゃいけない言葉もあります。これをすると、今まで積み上げてきた徳とか、ツキや運が全部吹飛んでしまいます。それは「汚い言葉」です。「うざい」「きもち」「死ね」といた言葉です。悲しいですが、四中の中でもそういった言葉を聞くことがあります、それが今の四中の現状でもあります。そして、そういう言葉を使う人は、そういう人生を歩むことになります。汚い言葉を使うと汚い心が出てきて、汚い心が出てくるとさぞ汚い言葉が出てきます。そのうえ、汚い言葉は聞くだけでも嫌な気持ちになるので、周りの人も不幸になります。そして何よりその汚い言葉を一番近くの耳で聞くのは、その言葉を発した自分なのです。相手に向かって言ってるつもりでも、自分に一番その言葉を聞かせているんです。まさに自分が吐いた毒で、自分がやられていくんです。だからいい言葉を使ってほしいのです。

話は戻りますが、感謝の力は思いかけない場所で素晴らしい変化を引き起こします。日常の中で見逃しがちな小さな幸せに感謝すること、それが大きな変化を生む第一歩となります。皆さん、日々の中で感謝の気持ちを持つことを意識していきましょうか? 小さなことに感謝することが実は人生をより豊かにする鍵なのです。感謝の気持ちは、心を温かくし、人間関係をより良いものにします。例えば、仕事でのちよとした手助けや、友人のふとした会話、家族との温かい食事。こうした小さなことに感謝することが、心を豊かにし、他人に対しても優しく接することができるようになります。感謝の気持ちを持続することで、普段は気づかないかたち小さな幸せに気づき、心が満たされるようになり、物事の考え方が前向きになり、日々の生活に充実感を感じることができます。返信ありがとうございます。とてもはげみあります!!

